



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社アプラスフィナンシャル  
コード番号 8589 URL <http://www.aplusfinancial.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 郷司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企業戦略部長 (氏名) 磯野 浩伸 TEL 03-5229-3986  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,194	△1.2	2,653	49.0	2,675	49.0	2,590	54.3
24年3月期第1四半期	16,395	△13.4	1,780	△15.8	1,794	△12.7	1,678	△5.5
(注) 包括利益	25年3月期第1四半期 2,592百万円 (52.8%)		24年3月期第1四半期 1,696百万円 (△3.3%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.70	0.68
24年3月期第1四半期	1.10	0.44

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	1,122,975	86,577	7.7	△15.44
24年3月期	1,096,978	85,739	7.8	△17.14
(参考) 自己資本	25年3月期第1四半期 86,461百万円	24年3月期 85,637百万円		

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
25年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
25年3月期（予想）	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、「4. 種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注) 当社は定款において第2四半期末および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。（「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照）

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	32,000	△1.4	3,500	△8.2	3,500	△8.9	3,400	△4.7	1.96
通期	65,400	2.5	8,700	3.5	8,700	2.9	8,500	60.2	5.04

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	1,524,211,152株	24年3月期	1,524,211,152株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,967株	24年3月期	2,589株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	1,524,208,279株	24年3月期1Q	1,524,209,181株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当社は平成8年3月期より普通株式に係る配当を実施しておりません。現時点では配当を行うかどうかについては未定であります。

#### 4. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第一回B種優先株式					
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		未定	—	未定	未定
D種優先株式					
24年3月期	—	0.00	—	206.464	206.464
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		未定	—	未定	未定
G種優先株式					
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		未定	—	未定	未定
H種優先株式					
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		未定	—	未定	未定

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第1四半期連結累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の政策効果や復興需要を背景に、個人消費は底堅く推移し、また、輸出や設備投資の持ち直しなどにより企業活動も活発となり、景気は緩やかに回復してまいりました。一方で、欧州債務問題などにより世界の景気に減速懸念が拡がり、先行きの不透明感は、依然払拭されない状況が続きました。

当業界におきましては、改正貸金業法の影響による無担保ローン市場の縮小や、業界内の競争が一段と激化する一方、堅調な個人消費を背景に、クレジットカードやショッピングクレジットに対する需要の高まりや、過払利息にかかる返還請求の落ち着きなど、当業界を取り巻く事業環境は、緩やかながら改善してまいりました。

このような中、当社グループにおきましては、これまでに構築した加盟店網やショッピングクレジット事業を中心とした信販会社のノウハウ、全国の金融機関との口座振替契約に基づく決済インフラなどを活用し、既存の事業を複合的に発展させる形で、新たなビジネスモデルの構築に取り組んでまいりました。

主要取引先の一つであるカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社との提携によるTポイント付きショッピングクレジットは、ショッピングクレジットのご利用でお客さまがTポイントを貯めることができるサービスで、この新たなビジネスモデルの一層の浸透に努めた結果、ご利用可能な加盟店さまは、平成23年5月のサービス開始以来、1年あまりで3,700社を突破いたしました。

この他、新生銀行グループとしての統一カード（「新生アプラスゴールドカード」、「新生アプラスカード」）の導入や、お客さまにご好評をいただいている住宅つなぎローン「アプラスブリッジローン」や住宅購入時の諸費用ローン「マイホームプラン」のリニューアルなど、お客さまのニーズに合致した商品づくりに努め、お客さまに選ばれ、提携先に支持される信販会社の実現を目指してまいりました。

主要事業は、クレジットカードや太陽光発電システムなどを対象としたショッピングクレジットの取扱高が順調に伸び、また、決済事業も取扱件数が増加するなど、概ね堅調に推移し、トップラインの反転攻勢に向け、順調なスタートを切ることができました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は161億94百万円（前第1四半期連結累計期間比1.2%減）と、ローン残高の減少により減収となりましたが、減少幅は縮小いたしました。営業費用は、債権内容の良質化によるクレジットコストの減少などにより、135億40百万円（同7.4%減）となりました。この結果、営業利益は26億53百万円（同49.0%増）、経常利益は26億75百万円（同49.0%増）、四半期純利益は25億90百万円（同54.3%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比259億96百万円増加の1兆1,229億75百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比251億59百万円増加の1兆363億98百万円となりました。これは主として、その他の流動負債（短期社債）の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比8億37百万円増加の865億77百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月8日公表の業績予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	89,010	109,998
割賦売掛金	339,573	332,937
信用保証割賦売掛金	525,966	523,339
その他	133,695	150,912
貸倒引当金	△28,541	△28,450
流動資産合計	1,059,705	1,088,737
固定資産		
有形固定資産	9,732	8,888
無形固定資産		
のれん	3,363	3,153
その他	12,043	11,740
無形固定資産合計	15,406	14,894
投資その他の資産	12,134	10,455
固定資産合計	37,273	34,238
資産合計	1,096,978	1,122,975
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,301	19,048
信用保証買掛金	525,966	523,339
短期借入金	161,281	163,898
未払法人税等	361	173
賞与引当金	1,140	473
ポイント引当金	525	470
債権流動化預り金	121,811	129,898
その他	131,606	151,743
流動負債合計	962,994	989,045
固定負債		
長期借入金	35,893	36,652
退職給付引当金	882	891
役員退職慰労引当金	143	156
利息返還損失引当金	10,620	9,058
その他	706	595
固定負債合計	48,244	47,353
負債合計	1,011,238	1,036,398
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	54,916	54,916
利益剰余金	15,724	16,559
自己株式	△0	△0
株主資本合計	85,640	86,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	△14
その他の包括利益累計額合計	△2	△14
少数株主持分	102	115
純資産合計	85,739	86,577
負債純資産合計	1,096,978	1,122,975

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業収益</b>		
包括信用購入あっせん収益	2,926	3,345
個別信用購入あっせん収益	2,206	2,784
信用保証収益	4,103	3,543
融資収益	4,562	3,415
金融収益	538	899
その他の営業収益	2,059	2,205
営業収益合計	16,395	16,194
<b>営業費用</b>		
販売費及び一般管理費	14,053	12,954
金融費用	561	586
営業費用合計	14,614	13,540
<b>営業利益</b>	1,780	2,653
<b>営業外収益</b>		
固定資産売却益	—	7
雑収入	23	20
営業外収益合計	23	28
<b>営業外費用</b>		
雑損失	8	6
営業外費用合計	8	6
<b>経常利益</b>	1,794	2,675
税金等調整前四半期純利益	1,794	2,675
法人税、住民税及び事業税	101	70
法人税等調整額	0	△0
法人税等合計	102	70
少数株主損益調整前四半期純利益	1,692	2,604
少数株主利益	13	14
四半期純利益	1,678	2,590
少数株主利益	13	14
少数株主損益調整前四半期純利益	1,692	2,604
<b>その他の包括利益</b>		
その他有価証券評価差額金	3	△12
その他の包括利益合計	3	△12
四半期包括利益	1,696	2,592
<b>(内訳)</b>		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,682	2,578
少数株主に係る四半期包括利益	13	13

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。